

第4回 教育研修セミナーの報告

2月1日月曜日、第4回教育研修セミナーとして、徳島大学の循環器内科学教授の佐田政隆先生をお迎えして講演会を開催しました。このセミナーは当院と徳島大学の病・学連推進事業の一環として、地域の医療職の方のスキル向上にお役立ていただければと願って開催され、多くの方の参加がありました。佐田教授による講演「心臓病による死亡率低下に向けて私達のできる～救命の連鎖と生活習慣病対策～」について分かり易く教えて頂き、大変有意義な時間を過ごすことができました。

普段の日の夜間にもかかわらず、地域の医療関係者、当院の医師、職員など多数ご参加いただきました。

佐田先生はじめご参加いただいた方、お忙しい中ありがとうございました。

《主なご意見やご感想、アンケートより》

- 「患者を断らない」素晴らしと思います。そのためには救急体制を整えることが一番ですが医師の考え方や力量によるので難しいです。
- 循環器は苦手意識がありますが、向かい合うようにしたいと思います。ありがとうございました。
- 急性心筋梗塞など身近に起こるテーマで講演をして頂きとても興味深かったです。
- めったに見えない映像をみることができ勉強になりました。
- 治療方法について大変よくわかりました。家族に心カテをした者がいます。参考になります。

第4回 教育 研修セミナー



テーマ

心臓病による死亡率低下に向けて 私達のできること ～救命の連鎖と生活習慣病対策～

当院と徳島大学の病・学連推進事業の一環として、地域で臨床分野の講演、研修、発表等を行います。医療職の方の知識、及び情報の習得、スキル向上にお役立ていただければと願っています。第4回セミナーとして、徳島大学の佐田政隆先生をお迎えして講演会を開催します。多数のご参加をお待ちしています。



日時

2016年2月1日(月)
18:45~20:00

参加
無料

会場

グランフォーレ 2階サザンクロス

座長

公立学校共済組合 四国中央病院
副院長 中屋 豊 先生

講師

徳島大学大学院医歯薬学研究部
循環器内科学 教授 佐田 政隆先生

対象

市内医療機関のスタッフ (定員100名程度)



講師プロフィール

なお、講演に先立ちまして共催メーカーより情報提供がございます。
(18時45分~19時00分 痛風・高尿酸血症治療剤「フェブリク錠」)

1988東京大学医学部附属病院医員(研修医)、1990関東通信病院循環器内科専修医、1991東京大学医学部附属病院医員(第二内科)、1994. 米国 Case Western Reserve 大学 研究員、1996. 米国 Tufts大学聖エリザベス病院 研究員、1999東京大学医学部附属病院循環器内科医員、2002. 東京大学大学院医学系研究科循環器内科学部科学教官助手、2004東京大学大学院医学系研究科先端臨床医学開発講座客員助教授、2007. 東京大学大学院医学系研究科先端臨床医学開発講座客員准教授、2008徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部循環器内科学分野教授、現在に至る。 ○専門分野 循環器内科学

- 共催 公立学校共済組合 四国中央病院 帝人ファーマ株式会社
- 後援 宇摩医師会

申込み締切1月25日(月) 申込書は裏へ

お問い合わせ：四国中央病院教育研修セミナー事務局 ☎(0896)58-3515